

看護ゼミにゅーす 第1号

待望の

2012年7月20日 看護ゼミ報告



「安全な輸血について」

検査室 古澤さん

「クロスマッチとは」「輸血のリスク」「緊急輸血：イエロー・レッド」などについてわかりやすく説明してくれました。新人だけでなく、ベテランの看護師も学びました。「血液型用」と「クロスマッチ用」の採血は、必ず別々に取りましょう。

「癌性疼痛と闘う患者との関わりの中から学んだ看護師の役割を考える」5西 藤島さん

疼痛コントロールについて、意見交換ができました。緩和ケアチームの高阪さん、菊池薬剤師さんがアドバイス。また、柏豊四季訪問看護ステーションや外科外来のスタッフから、患者さんの様子についてコメントがあり、病棟だけでなくチームで患者さんを支えていた様子が共有できました。



「HCU編成に伴う、その後の看護の変化」3階 大井さん

昨年末に工事して、HCUは独立したユニットになりました。その後の看護の変化を紹介。患者さんの命を第一優先に、清潔ケアや家族との関わりも頑張っている様子が伝わってきました。「今後、研究に発展させてください」との総師長さんからのエールも。



なんと参加者は、90名！

一時は立ち見が出るほど・・・。

みんなで濃い学びの時間を共有しました。

次回の看護ゼミは、8月17日(金) 17時～18時です。事例発表は、6西・2階、学習は茂木師長の「看護記録」です。皆さんの参加、お待ちしております！

